

# 進取 自律

豊崎中学校  
校訓 昭和45年～

令和2年6月1日(月)

第13号

文責 前田篤志



## 朝自習を「学習の自立」の視点で改善

5月中は「要注意月間」とし、登校時刻を遅らせたり、学校での活動時間を短縮したりする措置をとってきました。お陰様で、健康面に関して心配なことはありませんでした。

今日から6月です。徐々にではありますが、通常の学校生活に戻るよう取り組みます。

さて、臨時休業中に、生徒の自立(自ら考え、自ら判断し行動できる)という視点で、今までの学校の当たり前を振り返ってみました。その結果がタイトルにある「朝自習の改善」です。

これまでの朝自習は、教師が準備した課題に取り組むという形で、7時50分から8時10分まで実施していました。授業でもなく、補習でもない朝自習。さかのぼれば40数年前にも実施されていました(自分が中学生だった頃です)。

毎朝、最低でも10分間。この時間を生徒一人一人が考え、判断し、決定し、過ごす時間にしたい。興味があること、調べてみたいこと、やってみたいこと。それらが学びの対象となります。

正解はありません。学ぶことに、自分から進んで取り組むことができる、つまり「学習の自立」がねらいです。

この件について、5月29日に全校生徒へ話しました。何に取り組むのか、1週間考えることも併せて話しました。どんなことをやってみたいと決めてくるか、楽しみにしています。

朝自習の内容変更により、生徒の登校時刻についても改めました。それは、

## 登校時刻は8時までに「教室に入る」

ということです。これまでは、7時50分から朝自習を始めるため、それに合わせた登校時刻としていました。一方で、通信表に記載される遅刻のラインは8時でした。従来であれば「朝自習には遅れるが遅刻ではない」という、すっきりしない状況もあったのですが、これも解消できます。

さらに、もう1点改めたことがあります。それは、職員朝会をなくしたことです。これまでは8時から毎日実施していました。緊急事態は別ですが、日程確認とか単なる連絡などは、パソコンやホワイトボードで伝えることができます。浮いた時間は、生徒と一緒にいる時間となります。

新しいことに取り組もうとするとき、できない理由を探すのではなく、どうやったらできるかを考える豊崎中の生徒であってほしいし、教職員もそうあってほしいと願っています。

## 講演会 自由参観日 ぜひ学校に来てください

最後に、お知らせです。7月4日(土)は自由

参観日。また、11月26日(木)午後1時30分から、講演会があります。講師は「悪魔のおにぎり」を生んだ南極調理隊員の渡貫淳子氏(八戸市出身)です!今から予定にいられておいてください。地域の方も大歓迎です。